



2025年度

Peach Women's Business School

開講式・基調講演

登壇者：同志社大学 法学部・教授
村田 晃嗣 氏

講演テーマ：『今後の日米関係と国際情勢』



※ アンケートは受講者の回答をそのまま転記しております

2025年度PWBS 第1回アンケート集計結果

研修日：2025年5月29日(木)

登壇者：同志社大学 法学部・教授 村田 晃嗣 氏

講演テーマ：『今後の日米関係と国際情勢』

(1) 村田晃嗣氏の講演はいかがでしたか。感想をお聞かせください。

大変勉強になった。正直、日々、国際情勢についての情報収集はできておらず、初めて知ることが多くあった。基礎知識がないためにアンテナが張れていない領域であったが、今回の講義を経て、「日米関係」「宗教」「日本とアメリカの政治の違い」など、知るべきテーマが分かったので、情報収集をするためにいくつか本をリストアップして読むと考えている。トランプはじめアメリカに突き付けられている事柄を受けて、韓国など他の国との協力関係を大事にするべきときが来ているということ、アメリカが多額の国防費を投じて維持している"安全・平和"にヨーロッパはタダ乗りしているというトランプの主張が印象に残っており、周辺事実をもっと知りたいと思った。

今回の基調講演でアメリカの状況や日米関係について深く知ることができ、とても有意義な時間となりました。ハリスとトランプの掲げた政策の違いや、特に、トランプの3つの矛盾点である関税、中国（移民問題）、アメリカファーストVSトランプファーストは、根拠を提示しながらのご説明が分かりやすく、内容の理解が深まっただけでなく、人を惹きつける先生のトーク力が印象に残りました。今後の日米関係では選挙や関税など注目ポイントが多数あるので、これまで以上にニュースに敏感になろうという前向きな気持ちになりました。

受講生の質疑にもあったような宗教・信仰間やリベラル・保守間における社会の分断について、米国内だけでなく世界的な傾向についてもう少し時間があればお話をお聞きしたかった。

このような講演を聞く機会がほとんどなかったので、正直衝撃でした。ほぼネットやTV等のメディアでしか情報を得てなかったため知らないことが多く、また村田さんの伝え方がとてもわかりやすかったです。今まで思っていたトランプ大統領のイメージも少し変わった部分もあり、今後の変化し続けるだろう社会で、社会の動向を読み、どのように対応するかは、まず豊富な知識が必要なのだと感じました。今の仕事内容に直接関連するものではないので、どこか他人事だったことが、新しい情報に触れることで少し見方が変わった気がします。

①講演の内容について 米大統領トランプ氏について、自分自身の考え方・捉え方とは一部異なる点もありましたが、新しい見方を勉強することができ、面白かったです。国際情勢は多面的に見る必要があると以前から感じており、特に宗教的側面とエネルギー資源確保の側面は外せないと思っていますので、そのあたりをこれからまた勉強していきたいと思いました。②講演の話し方について 声のハリ、大きさ、活力溢れる話し方、テンポ等、大変お話しに入り込みやすく、参考になりました。また、原稿無しで話されるお姿にとっても感銘を受けました。

トランプ政権の政権運営について、断片的なニュースだけでは知ることのできない、人種問題、格差問題、宗教問題など様々な観点からの解説をしていただけたことで、一気に見方が広がりました。劇場的なトランプ氏の発言や立ち居振る舞いなどにも、裏があり、深い理由があることを知ることのでき、仕事上でも、業務の表面的な部分だけでなく、その背景を積極的に知り考察することで、次の戦略を練るのに活かせることなど志向の共通点を感じました。

「トランプ劇場の鑑賞マナー」という印象的なフレーズで始まった講演。そのフレーズ一つで一気に村田先生の世界に引き込まれ、また、資料などは一切なく、すべて村田先生の言葉のみで駆け抜けた一時間でしたが、あつという間に感じました。政治の話は詳しくありませんが、時々織り交ぜられる例えや具体的な数値が非常に分かりやすく、理解が深まりました。昨今のトランプ大統領に関するニュースをみて、これから世界・日本・マーケットはどうなってしまうのだろうと漠然とした不安がありました。毎日のように報道されるトランプ大統領の行き当たりばつたりの発言にはやっぱり現実味はなかったんだと、この行動の裏にはこんな背景があるのかということも、様々な観点と数値的根拠を示されて説明いただき、日々の中で不安に思っていたことが晴れました。自分自身の業務では、日々、策定した計画が実現できるか数値を並べて・分析して・説明するということをしていますが、日常生活ではそれが行動に落とし込めていないと、先生の講演を拝聴して気づかされました。世の中で起きていることも、村田先生のように数値的分析といくつかの観点に絞って考えれば、冷静に読み解くことが出来るのではないかと考えるきっかけとなりました。

政治についての知識がほとんどなかったため、内容について理解はできなかったです。しかしトランプ大統領の3つの矛盾点についての話はとても分かりやすく面白かったです。イーロンマスク氏がトランプについているから強いというイメージが漠然とあったのですが、イーロンマスク氏の資産を生み出す取り組み（事業）が反トランプじゃないと成り立たないと感じてそれを承知でもトランプ大統領を支持するメリットがあるのか、それとも時間的にメリットがあるのか等いろいろ考えました。規模は小さいけれど、似たようなことは普段の生活や事業でも起こっていて普段目の当たりにしているようなことなのかもしれないと思いました。政治の話は固くて難しくて聞くのも理解するのも苦手だったのですが、村田先生の話は具体的な話も混じっていて理解できる箇所もいくつかあって、聞いていて面白いなと思いました。

私は日頃から時事問題には疎く、とくに政治や国際情勢にはその複雑さが故に少し抵抗感を感じておりました。しかし、村田先生の分かりやすく、歯に衣着せぬトークに引き込まれ、あっという間に1時間が過ぎ、もっとお話を聞いてみたいと感じました。とくにトランプ政権における日米関係が注目される中で、目の前の交渉局面や将来のアメリカ政治の世代交代において、日本がその変化に対応しきれるかという点が非常に重要であること、またその変化に耐えうるためには国内政治の打撃をいかに小さくするかが重要であること、という2点が非常に印象に残っています。村田先生は次の参議院選挙が国内政治および外交においても直近での重要局面になる、とお考えでいらっしゃいましたが、その中で自分自身はどういう点を大事に今回の参議院選挙に投票するのか、全く考えたことがなく、無知・無関心にもほどがあるなど、今回の講義を通じて反省しました。今回の講義を通じて、情報の読み解き方を知れば政治や国際情勢をより身近な出来事として認識できると実感したので、まずはいろいろな情報に触れることを心がけ、自分ゴトとして整理できるようになりたいと思います。

村田先生の巧みな話術に引き込まれ、講演時間が一瞬のように感じられました。専門的内容でありながらも、具体的な事例を交えた明快な説明により、国際政治の素人である私にとっても理解しやすい内容でした。これまでどこか遠い出来事として、他人事のように感じていた国際情勢と政治について、改めて自分自身も当事者として関心を持ち、能動的に見守る必要性を強く感じました。今後はメディアから得られる断片的な情報をただ鵜呑みにするのではなく、歴史的背景や各国の立場を踏まえ、多角的な視点から分析する姿勢を心がけていきたいです。

貴重な講演をいただき有難うございました。アメリカ大統領選挙前～現在、そして近い将来にわたって一気にお話いただいたことで、自身の断片的な知識が繋がったように思います。自動車関連の仕事に就いている為、アメリカの情勢は見るようにしているもののより理解が深まりました。以降も“マナー”を頭に入れた上で、ニュースをキャッチするようにします。

村田講師の話術に圧倒されつつも1時間30分の間、引き込まれていました。世界情勢、宗教、国内政権等々、自分事として考えていなかったこと恥ずかしく思いました。基調講演受講後、トランプ氏やイーロンマスク氏の記事を確認するにあたり、自分の業務や会社にどのような影響を及ぼすのか意識して考えていこうと思います。

話の展開が面白く引き込まれてしまいました。トランプ大統領の発言や主張から矛盾点や否定できない部分がある人物であることを紹介され、その人物像（一筋縄ではいかない印象）を踏まえて日米関係や国際情勢へと話を展開されました。印象に残ったのは、日本が上手く渡り合っていくには「アメリカにとってもメリットのあるストーリーを創出していく」ことが重要であり、それは日本にとって大変なことであっても大きなチャンスでもあるということについて、自分自身の取り組みにも通じるヒントになるのではないかと思います。今回の講演を通じて、国際的な視点が自分の日常生活につながっていることを再認識しましたし、自己研鑽を怠らずに自分自身の仕事の取り組みにも柔軟性と戦略性を持たせる必要性を感じました。

いま注目されている日米関係や国際情勢について、村田先生の講義は、普段私が新聞やニュースで見ている情報とはちょっと違った角度からアメリカという国の本質に迫っていて、とてもおもしろく感じました。特に印象的だったのは、「大統領令は弱さの表れだ」という言葉です。トランプ大統領といえば、いつも強気な姿勢を貫いているイメージが強くて、大統領令もその強さの象徴だと思い込んでいた私にとっては、とても新鮮で、なるほどと思われる視点でした。また、トランプ政権の中にある矛盾点についての説明もすぐわかりやすく、理解がぐっと深まりました。今回の講義を通して、物事にはいろんな側面があって、それぞれに意味や背景があるんだということを改めて実感しました。

講師は非常に魅力的な話し方で、これまであまり興味を持っていなかった国際情勢について深く考えるきっかけを与えてくれました。トランプ大統領の任期があとわずかであることや、人気長い大統領の選択について議論されました。トランプ大統領については、政策の2～3割が正しいとされる一方で、不法移民問題やインフレ問題などの課題も指摘されました。また、彼の関税政策や減税による財政赤字の増大についても矛盾があるとされ、その分を関税で補充するという考え方が議論の対象となりました。さらに、日本の人口動態についても触れられ、特に東京都と九州の人口が今後20年で減少することが予測されていることが印象に残りました。講師は、強いリーダーが日本には少なくなっていることや、日米関係が選挙の影響を受けやすいことについても言及しました。また、選挙に当選するための戦略や物語の重要性についても学びました。講師は、国民を引き付けるための演説の技術や、効果的なコミュニケーションの方法について具体的な例を交えて説明してくれました。これにより、政治家がどのようにして支持を集めるのか、その裏側の努力や工夫について理解が深まりました。講師の話し方は非常に分かりやすく、具体的なデータや事例を交えて説明してくれたため、内容が頭に入りやすかったです。特に、トランプ大統領の政策の矛盾や日本の人口減少の問題については、今後の国際情勢や国内の課題を考える上で重要な視点を提供してくれました。この講演会を通じて、国際情勢や日米関係についての知識が深まりました。今後は、さらにこの分野について学び、理解を深めたいと思います。

専門性の高いテーマで講演前は難解に思っていたが、お話の構成や言葉の選び方、テンポなどとても聞きやすかった。日頃、報道から得られる情報がどれだけ限られたものなのかと考えさせられた。

大変、貴重な講演をお聞きでき自身に不足している【ひろいざし】を痛感し学ぶことのできた時間となりました。私自身、newsを見るのも朝の出勤前の僅かな時間だけで海外・国内の政治・経済等に目を向ける時間の大切さ、そして、知らないと聞いても【そうなんだ】としか思えない自分に恥じらいも感じました。村田先生の講演を拝見し圧倒されたが第一のお言葉ですが、自身も学ぶきっかけを頂き、今ではTVだけでなく身近なスマートフォン（ネット環境）で海外・日本の経済についてみる事は可能でありこれを機会に社会的知識をつけていく時間を作ろうと心身に考えました。又、世界経済と企業の関係が、多国籍企業の活動・グローバル化の進展、景気循環、国際経済の変動など様々な側面で連結している事を念頭に置き業務に携わっていきたいと思いました。

「今後の日米関係と国際情勢」を拝聴し、貴重な学びを得ることができました。特に、メディア報道だけでは見えてこないドナルド・トランプ大統領の実像と、それを通じて私たちが日頃の情報にどう向き合うべきかについて深く考察する機会となりました。講演で最も印象的だったのは、トランプ大統領の姿がメディアを通じて目にしていたものとは大きく異なるという指摘でした。テレビやニュースで目にする彼の姿は、非常に強硬でしたが、実際には脆弱な基盤の上で必死に自身の主張を叫んでいるという解説に驚きました。これは、メディアが常に話題性のある部分を切り取る傾向があるため、必然的に強硬な側面が強調されて報道されることが原因だと思います。この指摘は、私たちが情報を受け取る際に、その背景や文脈を深く理解することの重要性を改めて認識させてくれました。また、アメリカとの付き合い方として示された「伝え方を変える」というお話は、仕事を進める上でも非常に考えさせられる内容でした。日常生活において、世代、経験、考え方など、多様な背景を持つ人々と接します。意見が全く通じないと感じる場面も少なくありません。そうした状況で相手の考えや行動に変化を促すためには、伝え方のスキルが不可欠であることを痛感しました。言葉の選び方一つで、相手に与える印象は大きく変わり、こちらの意図が正確に伝わるかどうか左右されます。今回の講演を通じて、国際関係だけでなく、日々のコミュニケーションにおいても「伝える」ことの奥深さと重要性を再認識することができました。本講演は、単なる政治情勢の解説に留まらず、私たちが情報社会でどのように情報を取捨選択し、他者と円滑なコミュニケーションを築いていくべきかという普遍的なテーマについて深く考えさせてくれる貴重な機会となりました。この学びを今後の業務や日常生活に活かしていきたいと思います。

内容も興味深く、話術も含めて1時間があっという間に過ぎました。今までなんとなく見ていたニュースを色々な角度でご説明されていて、勉強になりました。アメリカの動向や、日米関係の動きにも今までより注目していこうと思います。

アメリカが置かれている状況やその背景について、講演形式でじっくりとお話を伺える貴重な機会となりました。数値や具体的な事例を交えながら、非常にわかりやすくご説明いただき、アメリカの現状や国際情勢について理解を深めることができました。特に印象に残ったのは、「ストーリーテリングが求められる時代」というお話です。国際情勢というスケールの大きなテーマは、重要でありながらも、どこか自分事とは切り離して捉えていたことに気づかされました。しかし、ストーリーテリングという視点を通じて、こうした大きなテーマも自分ごととして捉えることができるのだと実感しました。ストーリーテリングは、個人レベルでも実践可能なアプローチであり、今後の業務においても意識的に取り入れていきたいと感じました。

まずは村田先生の巧みな話術に感服いたしました。人の興味を引く伏線の張り巡らせ方、それらの回収の仕方、講演の内容以外からもこんなにも学べる可能性があるのかと、今後の研修がより一層楽しみになりました。世界の動向について、普段ニュースで得られる情報しか得ておらず、かつしっかりと追っているわけではなかったため、現状を分かりやすく理解することができ大変学びとなりました。また、グローバル思考を身に着けるためにも、調べることで手に入れられるような情報は少なくとも普段からしっかりと追うようにしようと考えきっかけとなりました。アメリカの議会の仕組みについても世界史で学んだ内容しか存じ上げなかったため、「トランプ劇場鑑賞のための前提」についてのお話はとてもためになりました。これがあったことで以降のお話の入り方が非常によく、ちゃんと理解することができました。初回の講義から本当にたくさんの感動が詰まっていたので、今後の講義内容にも期待しかありません。引き続き広い視野・高い視座を身に着けられるよう尽力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

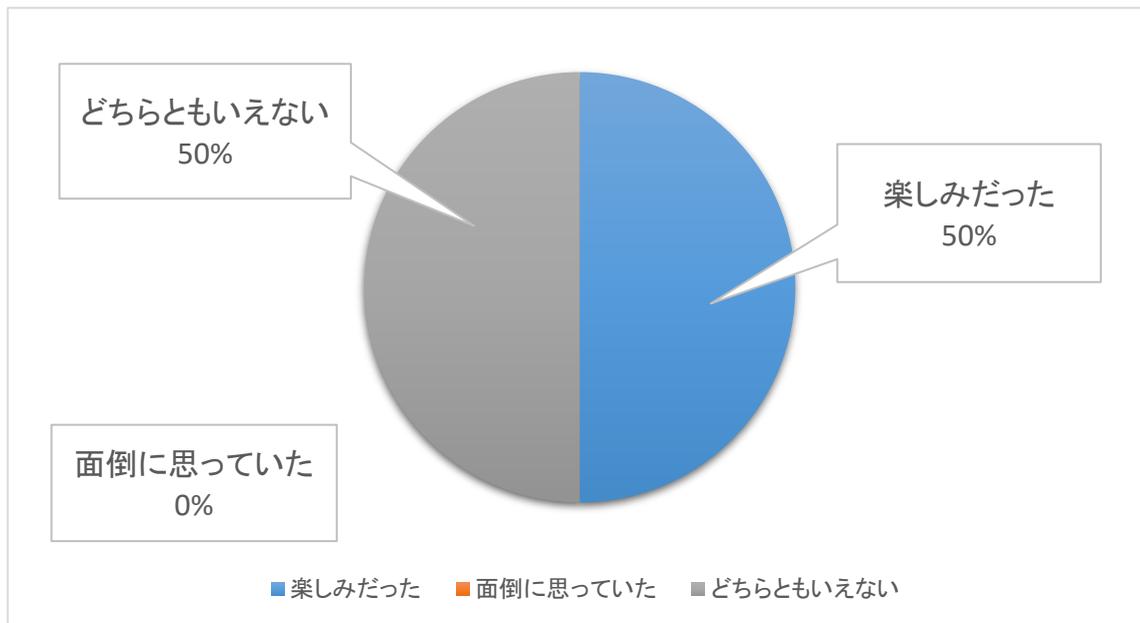
ニュースだけでは理解できないアメリカの政治状況について拝聴出来、とても有意義だった。トランプ大統領の関税政策に伴い、取引先の中国企業から生産国についての問い合わせが増加しており、中国企業の内製化の動きも強まっていると感じている。このように政策がビジネスに及ぼす影響の大きさを実感する中で、今後のアメリカの政治状況やそれに伴う日本の状況について、今回ご講演いただいた内容は参考になると感じた。

村田先生の国際動向に関する基調講演は、深く考えさせられる貴重な時間でした。私自身、正直、ニュースで取り上げられる数分程度の知識量しか持っていないことを痛感させられました。経済面において、トランプ関税による影響は、まだ少し身近に感じにくい点でもあります。アメリカ経済・世界経済の不透明感が高まる中で、掲げられた関税政策に対して政府や企業が今後どのような立ち回りをするのか注視していきたいと思えます。文化面においては、世界的スターが支持しながらも結局は敗戦するというハリスと、過激な政策と派手なパフォーマンスでも2度就任したトランプが、アメリカにおけるリベラルな思想と宗教観や熱狂的愛国心という理想と現実のギャップを表しているのだと理解を深めることができました。今回メディアや講演会などで活躍されている村田様の講演を聴講させていただき、常日頃から情報をインプット・アウトプットすることの重要性を改めて感じました。また、一つの物事を多角的な視点から捉えて考察することが、業務での的確な判断に繋がると考えさせられました。ありがとうございました。

トランプ劇場の鑑賞マナーという入りから、最後まで村田教授の話術に引き込まれ、あっという間の1時間でした。トランプによるパフォーマンスの目的、そこにはばかる多くの矛盾など世界情勢を分かりやすく教えていただき、大変勉強になりました。また、日本政府の軟弱性も顕著であり、今後どのようなかじ取りが行われていくのか、不安・不信感が募りました。今後は、政府も企業も目的達成のためには、組織で次の政権を見据えたアプローチの準備が重要とのことで、規模の大きい話ながらも、このトランプが投げかけているリスクをどうチャンスに変えるか、今からみんなの力の底上げが必要であることを学びました。貴重なお話を聴く機会を与えていただき、ありがとうございました。

(2) 研修受講前のお気持ちを教えてください。

【楽しみだった 面倒に思っていた どちらともいえない】



その理由を100文字以内でご記入ください。

学ぶことが好きのため。様々なテーマについてプロフェッショナルな方からお話をしていただけるため。
興味深いピックスが多く楽しみな一方で、拘束時間が長いというネガティブな気持ちもあった為。
多岐にわたるカリキュラムが大変魅力に感じました。また、業務として普段接することのない他業種の方と関わる機会設けて頂いたこと。
研修内容、目指すところが良く理解できていなかったため、仕事の繁忙期と重なると大丈夫かという不安と、社外にでる楽しみもあった。
8期生の社内の先輩より「楽しかったし勉強になった」という話を聞いていたものの、まだ全体像が見えていなかったため。
上司に推薦していただき社内でも選ばれての研修参加ということに加えて、今まで学ぶ機会がなかった領域のカリキュラムが充実していたため。。
これまで社外の研修は数えるほどしか受講経験がなく、また、なかなか同世代の総合職の女性と関われる機会がなかったため、様々な業界・世代・職種の方々に出会えるのを楽しみにしていました。
知識もあって見解も述べられるほどの方の話を聞く機会がなかったので、どんな話がきけるのかワクワクしていたから。
以前別の社外研修に参加した際、日ごろの業務では得られない学びや業種・年代を越えた受講生同士の交流が自身にとって非常に刺激になったので、今回も自身の成長につながる機会にしたいと、楽しみにしていました。
異業種の方々と交流ができるという楽しみ半分、年間を通じた長期の研修は初めての経験なので、ついていけるかという不安半分でした。

研修内容（カリキュラム詳細）を事前に把握できていなかった為

受講者がハイスペックな方ばかりではないかと不安で一杯でした。

他業種や他世代の方と交流できることや自分に必要なスキルを学べることについては楽しみな一方、研修の流れやカリキュラムの内容についていけるのだろうかと不安でした。

講義内容に興味があり学びへの期待が膨らむ一方、家庭との両立に不安もありましたが、前向きな気持ちでした。

研修前は国際情勢や日米関係についての知識がほとんどなく、内容や興味を持てるか不安でしたが、講師の話し方が魅力的で次第に興味を持つことができました。

担当業務と研修の両立に不安があった。自身のスキルアップができるのはありがたいと思う反面、習得したスキルの活用方法が見えない。その要因として、当社の昇格基準が明確でないこと。自身に限らず受講者が受講後に管理職を目指す環境があるのか疑問。

キャリアについて自身でも考えるようになっていた時期で今回の研修への参加は自分自身のプラスになるであろうと半分楽しみではあるものの外部の研修は今回が初めてで異業種と方とコミュニケーションが図れるかと少し不安な気持ちと一番は大勢の方の前で発表する事がすごく苦手で緊張して頭の中が真っ白になってしまったらどうしようと不安な気持ちです。

カリキュラムの内容は興味がありましたが、自身のキャリアが明確ではないため、他の受講者の方と温度差が生じないか不安がありました。

興味のある講義があったからです。

多岐にわたるテーマを学べ、自分自身の成長やスキルアップにつながると感じたため。

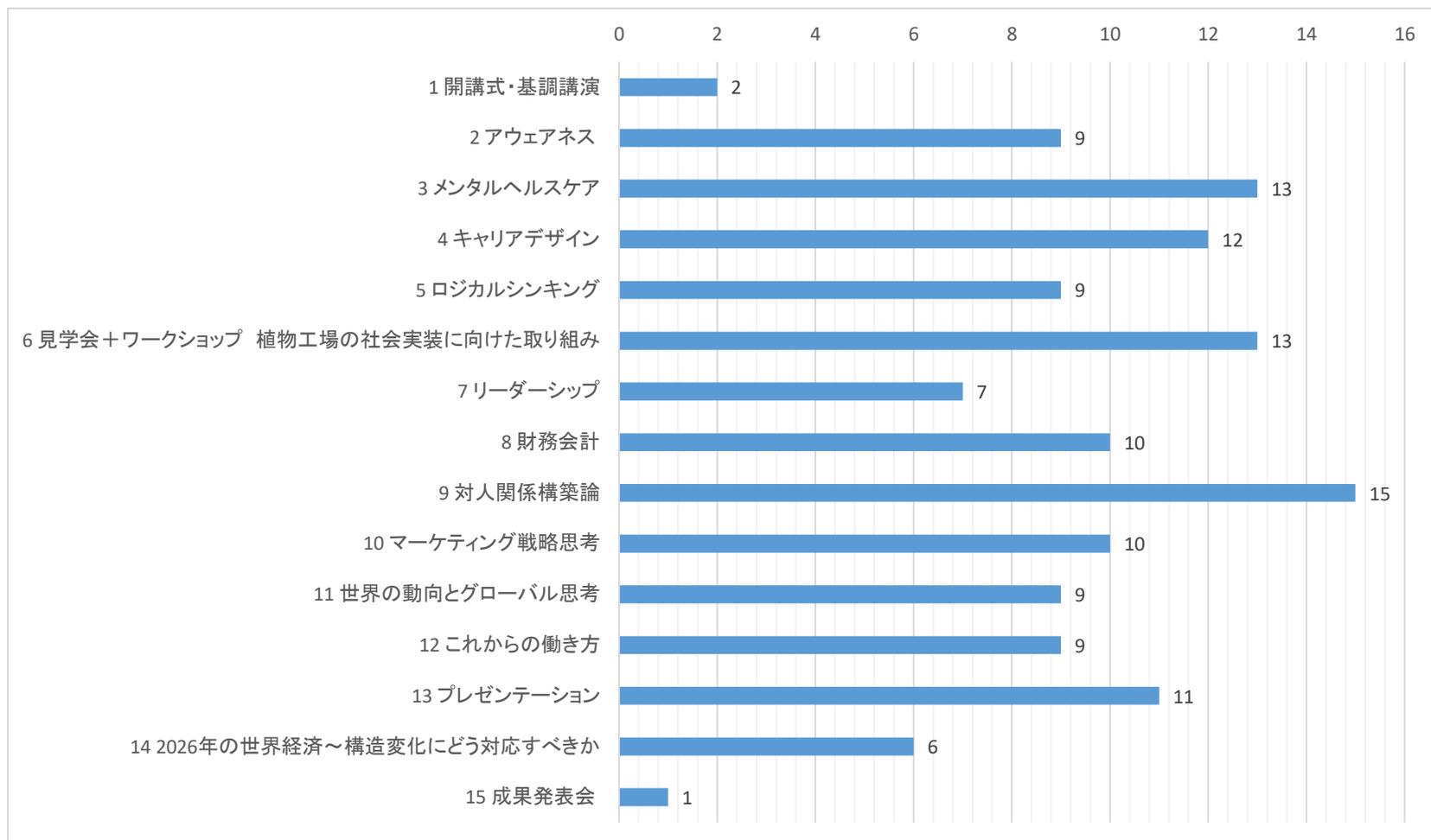
外部研修であることから向上心を持った受講生のみが集うと考え、どのような女性たちがいらっしゃるのか、その点にまずワクワクでした。受講内容も多岐に渡り、かつ多くの先生方のお話を聞くことができるとあって様々な視点に触れられそうで非常に楽しみでした。

他業種の受講者が関わりを持てるため。

質の高い講座と他業種の方々とのコミュニケーションを通じて、新たな発想や刺激を得ることができる機会ととらえています。この研修を通じて、具体的なキャリア形成や人生設計に活かしていきたいと考えています。

普段の業務では触れることのできない様々な分野に関する知識習得ができることや他企業の方との交流が楽しみなため

(3) 興味の持ったカリキュラムはどれですか。(複数回答可)



(4) 1年間の意気込み

講義のテーマに関連する本を読むなどして、研修での学びをより広く深くしていけるよう努力したいです。

PWBS研修で学んだことを自身だけでなく会社にも還元できるよう取組んでいきますのでよろしくお願いいたします。

業務として他業種の方と関わる機会があまりない中、このような機会をいただき大変光栄に思っております。この1年間を通して知見を広げていければと思います。

一年間を通して、多くの方々とお話できるのを楽しみにするとともに、今後の自分のキャリアプランに活かせるように幅広い視野を学びたいと思っています。

異業種交流を楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

個別のカリキュラム内容を十分に習得していくことにまずは注力したい。その上で、視座を高く考える志向を身に着け1年後には仕事に活かせるよう成長したい。

会社の中では中堅と呼ばれる年齢に入り、実務を率先して進め仕事に追われる日々ですが、そうした中でも新しい価値観やこれまで知らなかった世界に触れ、自分自身の成長にも注力していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

今まで経験のない分野の方がたくさんいるのでいろいろなことを吸収したいです。

自ら積極的に学ぶ姿勢を大事に取り組みたいです。受講生の皆様との交流からも多くのことを吸収し、必ず自身の成長につなげたいと思います。

研修を通して、自分の弱みを克服し、強みをさらに伸ばしていきたいです。異なる業界の方々との出会いを大切に、自分にはなかった発想や知識を吸収していくつもりです。最後まで楽しく、充実した研修にしたいと思います。

カリキュラムが多岐に渡りますが、特に苦手分野にじっくり取り組んでみようと思っています。よろしくお願いいたします。

豊富なカリキュラム、多業種の仲間との交流により、自分を磨き更にパワーアップします。

カリキュラムの内容はどれもこれからの自分に必要なものだと強く感じています。苦手な意識はありますが会社から貴重な機会を与えていただいたことに感謝し、気持ちを奮い立たせて積極的に臨みたいです。

この研修を通して、今とは違う景色や価値観が見えるようになり、自分自身の成長につなげたいです。

研修参加にあたり、自信がない部分もありますが、学びたいという意欲は強く持っています。人前で目立つことが苦手ですが、この研修を通じて少しずつ克服し、成長していきたいと思っています。

研修や異業種との交流を通して多角的な視野を養うとともに自身のキャリアデザイン行う1年にし、市場価値の高い人材になりたい。

自身が不足しているものをカリキュラム毎に学び業務展開し企業に貢献し信頼される人材となり一事業所を担えるよう前向きな姿勢で受講させていただきます。又、異業種の方と交流する中で一緒に学び助け合い意識を互いに高め有意義な時間にしたいです。

受講の機会を無駄にせず、研修を自身の力にできるように取り組んでいきたいと思っています。

少しでも多く事を吸収して成長できるように頑張ろうと思っています。

幅広いテーマに積極的に取り組むことで知見を深めるとともに、さまざまな業界の同期メンバーとの交流を通じて、人脈と視野を広げ、自身の成長につなげていきたいと考えています。

1年後、意識せずとも広い視野・高い視座をもって過ごせるようになれるよう、あらゆることを最大限吸収していきたいと思っています。よろしくお願いいたします！

受講生としっかり交流を持ち、研修で学ぶことを次に繋げたい。

主体性をもって取り組み、毎回自分をアップデートしていきます

積極性をもって、楽しみながら学んでいきたいと思っています。1年間よろしくお願いいたします！